区分	臨床・専門分野	授業科目名	遺伝子・染色体検査学	単位数	1
対象学年	2	開講時期	前期・(後期)・通年	講義形態	(講義)・実習
担当教員名	木下　晃	実務経験	有・(無)	実務経験内容	

授業の目的・目標

臨床検査においてDNAやRNAを対象にした検査が一般的に行われるようになった。本授業では基本となる原理を中心に、最新技術まで理解することを目標にする。

成績評価の方法

筆記試験の結果で成績を評価する。

授業の概要・授業方針

細胞分裂や遺伝の基本など高校生物の範囲から、PCRなど検査の銀歯で使う技術まで、幅広く授業を行う。

テキスト・参考資料等

遺伝子・染色体検査学

授業計画	講師
DNAを含む細胞内小器官	木下　晃
体細胞分裂と減数分裂	木下　晃
遺伝の基本	木下　晃
核酸（DNAとRNA）の構造	木下　晃
遺伝子の構造とゲノム	木下　晃
遺伝子の発現調節	木下　晃
染色体の基礎、検査手法	木下　晃
遺伝病とガンの発症機序	木下　晃
核酸の抽出と電気泳動	木下　晃
PCRを中心とした遺伝子検査	木下　晃
遺伝子検査の最新技術	木下　晃